

TITAN™ RF Probe Quick Setup Guide

正確な測定を保証するためとTITAN™プローブの寿命を長くするために、以下の使い方をお勧めします。

■ ポジショナ・アームにプローブを搭載

RFプローブを使用するときには、プローブ・チップには触らないでください。また、ケーブルコネクタに素手で触れることは避けてください。TITAN™プローブには業界標準のボルト穴が装備されており標準のRFポジショナに取り付けられるようになっています。プローブを取り付ける場合はメーカーが指定する仕様で締め付けてください。

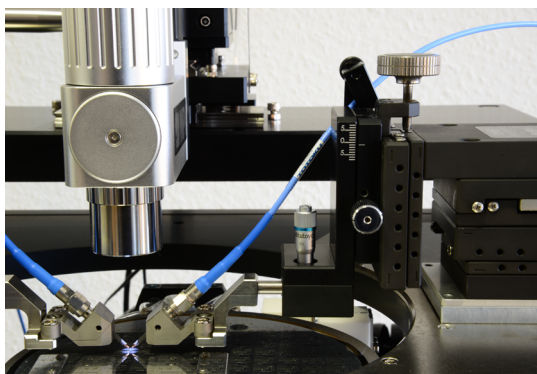


図1. TITAN™プローブをRFマイクロポジショナ・アームに装着した場合



RFケーブルはプラナリゼーションを実行する前に接続ください。ケーブルを締めつけるときにプラナリティがずれる場合があります。

■ 接触とプラナリゼーション

MPI TITAN™ RF プローブはチップ先端がよく見え、接触する様子がよく見える設計になっています。これはユニークな突起型チップ設計によるものです。RFプローブを用いた校正標準器およびDUTパッドへの正確なコンタクトは誰にでも簡単にできます。

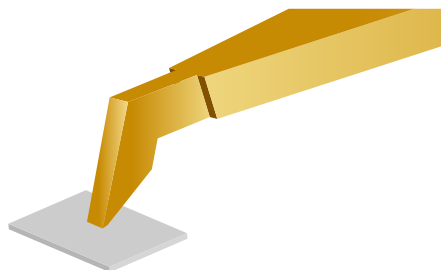


図2. ユニークなTITAN™プローブ・チップは接触ポイントがはっきりと確認できます。(Sig チップのみの表示)

TITAN™プローブは大変堅牢な設計になっています。しかし、過剰なオーバートラベルをかけるとプローブを壊す可能性があります。プローブを接触させる場合には十分注意してください。プローブのプラナリゼーションを取るときは、校正基板(e.g. P/N AC2)の金メッキ部を使うかコンタクト基板PNTCS-1(図3)を使用してください。高分解能顕微鏡でプローブを観察しながら、Z高を下げてプローブを表面に接触させます。プローブが前方に滑り始めたときがプローブが表面に接触した時です。コンタクトしたら、プローブを上げ、プローブ・マークを確認します。もし、プローブ・チップが表面に対して平行ならば、すべてのチップが一様なプローブ・マークに見えます(図4)。もし、プローブ・チップが平行でない場合には(図5)、ポジショナー上のプラナリティ調整ノブを用いて調整をしてプローブ・マークを確認します(図6)。平行になるまで何回か繰り返します。

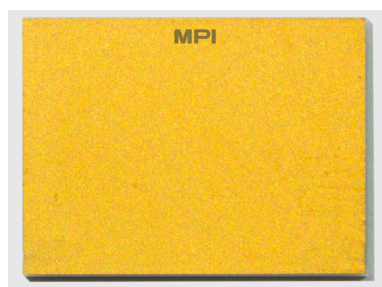


図3 .TITAN™プローブ・コンタクト基板TCS-1

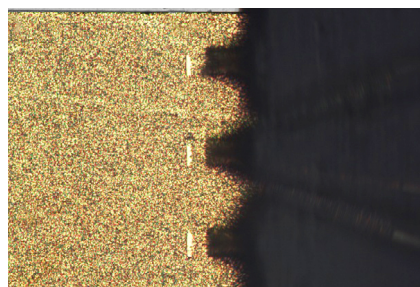


図4.プローブのプラナリティが取れた場合

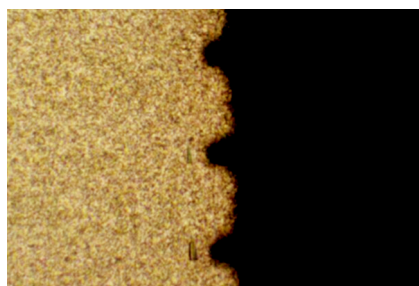


図 5. プローブ・プラナリティが取れていない場合

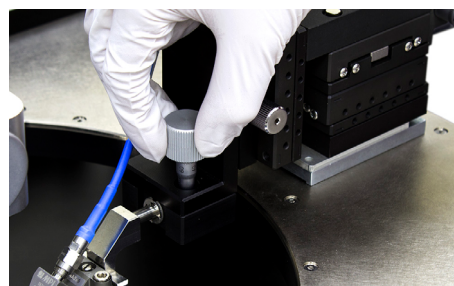


図6. TITAN™プローブのプラナリティ調整

■ TITAN™のプローブ・チップクリーニングおよびクリーニング・パッドP/N TCP-01

プロービングをしている時に生じるデブリの量によりクリーニングの頻度をきめます。



図7. TCP-1, TITAN™クリーニング・パッド

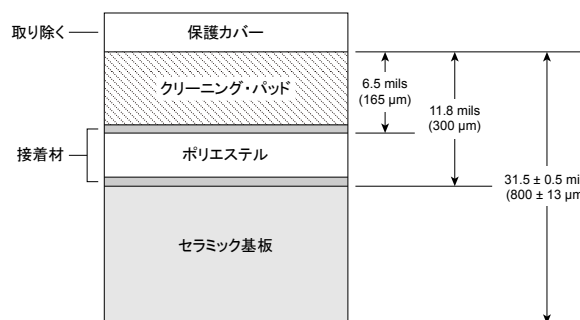


図8. TITAN™クリーニング・パッドTCP-1の断面図



プローブ・チップには絶対触れないでください。また、化学物質、液体を用いてクリーニングはしないでください。

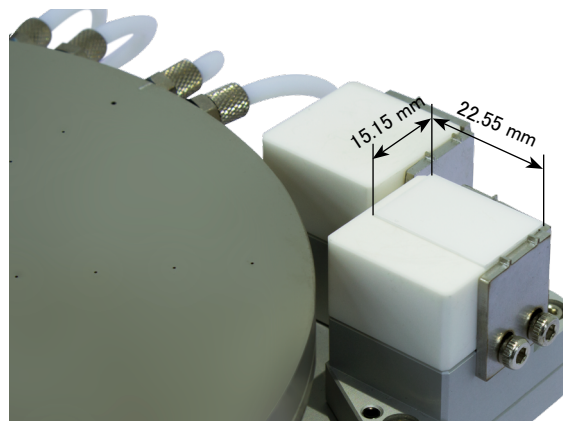


図9. TITAN™クリーニング・パッドTCP-1の寸法

ポリマー層のクリーニング材質に100 μ m程度侵入するようにオーバートラベル(OT)します。ODは125 μ mを超えてはいけません。プローブを上げ、新しい場所に移動させ同様な作業をくりかえします。最初は、新しい場所で一回のクリーニング・サイクルで約10回侵入させます。デブリが取れない場合には、ポリマーに侵入させたままプローブを後ろに引くようにします(図10,11)

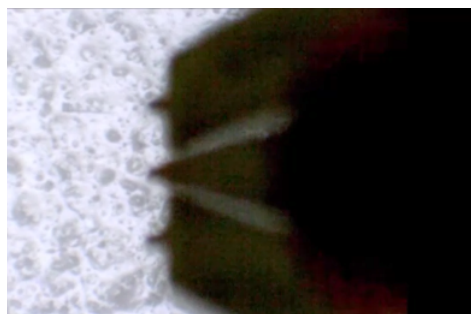


図10. TCP-01クリーニング・パッドの上にプローブチップがある場合

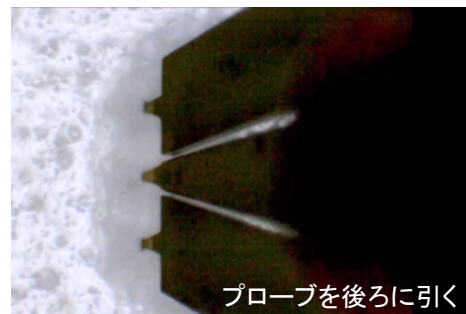


図11. TCP-01クリーニング・パッドの表面にプローブ・チップが接触した場合

■ 推奨オーバートラベルと最大オーバートラベル

金パッド	5 μ m…7 μ m
アルミパッド	20 μ m … 30 μ m
最大 オーバートラベル(OT)	100 μ m

Disclaimer: TITAN™ Probe is a trademark of MPI Corporation, Taiwan. All other trademarks are the property of their respective owners. Data subject to change without notice.

Asia region: ast-asia@mpi-corporation.com
 EMEA region: ast-europe@mpi-corporation.com
 America region: ast-america@mpi-corporation.com

Direct contact:

ast-asia@mpi-corporation.com

ast-europe@mpi-corporation.com

ast-america@mpi-corporation.com

MPI global presence: for your local support, please find the right contact here:
www.mpi-corporation.com/ast/support/local-support-worldwide

MPI Global Presence

